

白鷹学講座パート2 紅花colors 浅井慎平&田勢康弘トークショー



7月9日、あゆ一むにて、写真家の浅井慎平さんと町出身のジャーナリスト田勢康弘さんのトークショーが開催されました。お二人は、紅花染めのストールを身に付けて登場。浅井さんは、写真家になったきっかけなどを話され、白鷹町の印象を「昨今の時代において故郷（ふるさと）がある。この町が持っているいいところをぜひ広めてほしい」と話されました。

紅花を使った夏の「ごつつお」 親子でしらたかかの郷土料理づくり



7月6日、健康福祉センターにおいて、郷土料理講習会“しらたか夏の「ごつつお」づくり”が開催されました。家庭教育事業として教育委員会等が主催したもので、約20人の参加者が、健康づくり推進員の皆さんから紅花を使った紅花ちらしや紅花寒天などの作り方を教わりました。普段はなかなか口にすることのない紅花料理を食べた子どもたちは、「また今度作りたい!」と話していました。

田んぼに水が入るまでを学習 農業水利施設見学会



7月18日、東根小学校の4年生が農業水利施設を巡り、田んぼに水が入るまでを学習しました。児童たちは、水利施設の概要の説明を受け、長井市にある諏訪堰頭首工に移動してゲートの巻上げ機や魚道を見学。続いて、諏訪堰の歴史について現地を見ながら学びました。町内小学生を対象とした水利施設見学会は町土地改良区が毎年開催しており、7月15日には蚕桑小学校の5年生が蚕桑地区の水利施設を見学しました。

白鷹の夏はバーバナ 第20回白鷹紅花まつり



7月12日、13日、第20回白鷹紅花まつりが開催されました。主会場の滝野交流館では、展示された鮮やかな紅花染めの着物が訪れた人の目を引いていました。20回目を迎えた今年は、これまでの紅花まつりのポスターが一堂に展示され、会場内は手作り雑貨いちの品を手にとる人でにぎわいました。十王八卦地区を訪れた人は紅花畑で花摘みを体験。萩野大日堂会場では餅つきが行われ、訪れた人にふるまわれました。

成績優秀者に激励金

7月22日から24日にかけて東京都で開催された第38回文部科学大臣杯全国高校囲碁選手権大会に荒砥高校の3人が出場し、3人に「成績優秀者激励金」が交付されました。

【第38回文部科学大臣杯全国高校囲碁選手権大会】

- 3年 関 智衣さん（鮎貝）
- 3年 松岡由香さん（鮎貝）
- 1年 鈴木里奈さん（広野）

